

平成23年度
(平成22年度分)

事務事業評価票

C 定型・維持管理型

No.

1001003

I 事業の概要

通常評価

I-1 事業の概要

事務事業名 ホーム・シアターズ	環境基本計画進行管理及び環境審議会運営	所管局部課等 (連絡先)	環境政策局環境企画部環境総務課 222-3450
	http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/soshiki/5-2-1-0-0_1.html	(評価票作成者)	環境総務課長 村中 俊文
22決算額 (千円)	23予算額 (千円)	今後の方向性 現状のまま継続	24予算額 (千円)
4,286	4,500		4,230
業務運営方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 部分委託 <input type="checkbox"/> 部分補助等 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 全部補助等		委託(補助)先の名称, 委託(補助)の内容 (委託先) 株式会社インテージ (内容) 京都市環境審議会及び部会の運営 補助 など
実施根拠 (法令, 条例, 規則, 要綱等)	環境基本法, 京都市環境基本条例, 京の環境共生推進計画		事務事業の性格 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 任意的事業 会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計

I-2 投入量

年間経費等推移 (千円)	No.	区分	H20年度決算	H21年度決算	H22年度決算	H23年度予算	H24年度予算
			①	事業費 (千円)	4,050	3,958	4,286
		報酬 (委員報酬)	513	284	621	1,215	1,148
		需用費 (資料印刷費)	730	551	438	733	574
		その他	407	434	287	234	201
	①'	委託料	2,400	2,689	2,940	2,318	2,307
	②	委託料が事業費に占める割合 (①' ÷ ①) (%)	59.3%	67.9%	68.6%	51.5%	54.5%
	③	人件費 (24年度は見込) (千円)	9,816	9,635	10,314	8,218	8,218
		職員 (課長級) (人)	0.17	0.17	0.15	0.11	0.11
		職員 (課長補佐級, 係長級) (人)	0.25	0.25	0.20	0.20	0.20
		職員 (係員) (人)	0.60	0.60	0.80	0.60	0.60
		嘱託職員等人件費 (千円)					
	④	年間経費 (①+③) (千円)	13,866	13,593	14,600	12,718	12,448
	⑤	特定財源 (市税等の一般財源以外) (千円)	16	7	1		
		国庫・府支出金 (千円)					
		受益者負担分 (使用料, 手数料等) (千円)					
		その他 (環境雑入) (千円)	16	7	1		
	⑥	京都市年間負担経費 (④-⑤) (千円)	13,850	13,586	14,599	12,718	12,448
	⑦	受益者負担率 (受益者負担分 ÷ ④) (%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

平成23年度
(平成22年度分)

II 評価結果

事業名 環境基本計画進行管理及び環境審議会
運営

II-2 業績評価 (II-1 市民と行政の役割分担評価は「通常評価」のため省略)

A 効率性	No.	区 分	単位	H20年度	H21年度	H22年度	
	①	年次報告書(資料編含む)発行回数		回	2	2	2
	②	年間経費(事業費及び人件費の合計額)		千円	13,866	13,593	14,600
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)		円/単位	6,933,007	6,796,319	7,300,212
	④	単位当たり経費変動率				-2.0%	+7.4%
分 析	(コスト変動の理由等)			評価	良くなった	悪くなった	
	平成21年度と比べ、平成22年度の経費が増加したため効率性が悪くなった。 平成22年度は京(みやこ)の環境共生推進計画の計画期間の中間年度にあたることから、同計画の中間点検を実施した。これに伴い、部会開催回数が増加したため、年間経費が増加し効率性評価が悪くなった。						
B 市民満足度	<調査の有無>		<調査方法>		<調査時期>		
	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない (調査結果、現状分析等)						
C 環境保全 及び環境負荷軽減の要素	<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 関連 <input type="checkbox"/> 一般		<現状分析、今後の方針等>				
	「京の環境共生推進計画」は本市の環境行政のマスタープランであり、本計画に基づき環境行政を行っていく必要がある。また、環境審議会については、環境行政の基本的な施策を検討する審議会であり、今後も、大局的な見地からの意見、提言を受け、施策の推進に活かしていく。						

平成23年度の実施状況

計画の進行管理において、実効ある点検評価体制を構築するため、京都市環境審議会の下に部会を設置し、議論を深めている。計画の平成22年度進ちょく状況について、京都市環境審議会に報告し、意見・提言をいただくと共に、「環境レポート」として市民に分かりやすい形で公表し、市民意見の募集を行った。

III 今後の方向性

(今後の方向性の理由及び具体的な内容)	
現状のまま継続	計画に掲げる施策・事業の進ちょく状況を取りまとめ、京都市環境審議会や市民からの提言・意見を踏まえて、環境保全に関する施策・事業の推進を図っていく。 また、計画の進ちょく状況については、引き続き、「環境レポート」として市民に分かりやすい形で公表し、市民意見を募集していく。